

OKTC活動報告

早いもので、昨年の夏に発足したOKTCも極寒の二月を越して初めての春を迎えようとしております。その間、OKCメンバーやその知合いの方々大勢にご参加戴き、会も活気を帯びてきているように感じています。また、練習案内にも記載してありますが、試合にも積極的に参加しようとして三月には2試合にメンバーが、エントリーしています。経験者も未経験者も楽しく、時には厳しく練習していますので、興味が少しでもおありの方は是非とも、一度練習に参加してみましよう。

真冬に汗だくになるような運動を、たまには一緒にどうでしょうか。「うまく出来ない」も案外楽しいものだと気付いて、やみつきになるかもしれませんよ。

(株)ADF・アヤベ 黒崎義文



紙風船

まずこの度の大震災で被災された皆様にお見舞い申し上げます。また現在も復旧に尽力している全ての人々に感謝申し上げます。そして支援して下さい。世界中の人々にもお礼申し上げます。私は阪神大震災のその日にこの業界に足を踏み入れました。それまで大阪で技師をしていたのですが祖父の看病に疲れた家族を見かねてUターンしての事です。当日は新たな出発に心躍らせていたのが寝付けませんでした。朝方ふと目が覚めて時計を確認し、やけに明るい空に不思議を感じた後、短時間の横揺れと長く続く縦揺れに飛び起きたのを今でも覚えています。その後小出しにされる情報とどこで何が起こったのか判らない状況に迷いつつも震源地が神戸であることを知り、慌てて知人に連絡を取り、慌てても不通で安否が確認されるまでも不安でした。今回も最初の地震速報の時は、ああ、大きな地震があったんだな、程度だったのが情報が詳細に伝わるにつれ尋常でないことだったと云うことと、この阪神大震災の記憶がフラッシュバックしていてもたつてもいられない気持ちになりました。

お節介焼きの自分としては直ぐにでも現地に向き一助なりともお手伝いが出ればと思うのですが、やはり一経営者としての責任と、時間的、経済的なゆとりがあつてこそ出来ることと思ひ直し、なら、自分で出来る事とて店頭に募金箱を設置し、売り上げの一部と毎日の昼食代、それに店頭に来られるお客様の善意に甘えることとしました。実は阪神大震災の時には折角入社した会社に非礼を詫び、数日間現地に知人の消息とボランティア活動に従事させて貰ったのですが、結局、何も出来ずに舞い戻ってきた経験があるので、自分の身の丈を知り、自分が最大限出来る事で援助できればと考えを改め直したのです。

このときの信条は今でも生活の中で生きています。自分の身の丈を知りその中で出来る最大限のことを精一杯努力する、これこそが阪神大震災で得られた私なりの教訓です。出来る事からは逃げ出さず、客観的に事象を見つめて最適な方法をとる。私はこれからもこの信条で生きて行こうと思っています。

震災からの一日も早い復興をお祈り申し上げます。

松下 泰之

東日本大震災 義援金報告

このたびの東日本大震災で亡くなられました多くの方々に深く哀悼の意を表しますと共に、被災された方、そのご家族・関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。今回発生した東日本大震災で被害にあわれた方に対する震災支援として、義援金百万円の拠出をお願いしましたが、快諾いただき、3月25日に山陽新聞社会業団に寄付させていただきました。

代表幹事 武田賢治



編集後記

一年間、総務・広報委員会でFILEの制作・編集に携わらせていただきありがとうございました。FILEを作成するのは初めてで、デザインがよくない、読みにくいといった至らないが多々あったと思います。一年間お付き合いいただきありがとうございます。また、不慣れな作業に迷惑を私をご指導いただきました総務・広報委員会の皆様、ありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

震災の影響で建築業界だけではなく、日本全体が大変な時期を迎えています。OKCの活動を通じて得た経験や知識、人脈を活かしてこの困難な時期を乗り越えたいと思います。

編集委員 田中良平

岡山建築設計クラブ

URL <http://www.optic.or.jp/okcc/>
E-mail okcc@optic.co.jp

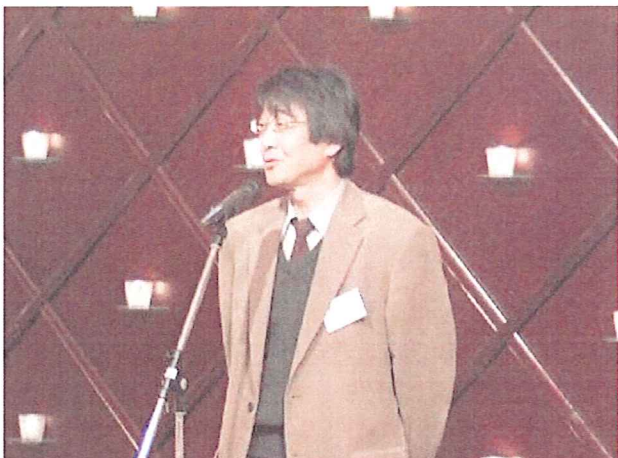
〒700-0022
岡山市北区岩田町2-26 ニュー中桐ビル
TEL.086-233-1276
FAX.086-233-8351

FILE編集部
編集長 土田利行
副編集長 大石雅弘
編集委員 田中良平

2011 Winter & Spring

FILE!

OKAYAMA KENCHIKU SEKKEI CLUB



臨時総会報告

平成23年3月22日全日空ホテルにて平成22年度臨時総会が開催されました。
正会員臨時総会は総会員数46名(出席者29名、委任状9名)
賛助会員臨時総会は総会員数45名(出席者36名、委任状9名)となり両総会は成立し、平成23年度役員改選が承認されました。
正会員臨時総会の第2号議案岡山建築設計クラブの今後のあり方につきましては継続審議となりました。



新年度賛助会員役員の皆様

この1年を振り返って

この1年を振り返ると、あつという間の1年でした。本当に会員皆さんのひた向きさには頭が下がる思いです。岡山にこんな集まりがあることを誇りに思います。

我々を取り巻く仕事に関する状況はなかなか改善しませんが、OKC会員のパワーがあれば、そんな状況をも打ち破れるのではないかなと思うぐらいでした。これからもこのパワーを大切にしたいと思いますが、OKCの活動は本業ではなく、どんなエスカレートするのを自制しなければと思ってい

ますし、「費用対効果」という言葉があるように、常に最大の効果が得られるように行動して行きたいとも思っています。今年OKCの今後のありかたについても協議を進めてきましたが、将来の状況についての判断を余儀なくされた時もありました。各事業でも少しずつ変えられる契機を残せたのではないかなと思っています。最後には東北関東大地震が発生し、OKCとしての対応を考えさせられ、義援金を決断することもありました。過ぎてみると本当にあつという間の1年で、今年度の初めにまとめた、生き残るための条件を提起できたのではないかと満足しています。皆さん協力ありがとうございました。

代表幹事 武田賢治



新年度正会員役員の皆様



その後、両会員合流し新年度役員の紹介、賛助会から震災についての状況(商品が品薄等)報告がありました。また、岡山建築設計クラブとして予備費の一部を震災義援金に充てることを承認されました。
今回は関東東北地震の状況を考慮し講演会・懇親会を中止に致しましたのでこれをもって臨時総会は無事終了しました。

総務系副代表 川本 学